

今回は、当院でも多く使用されている「とろみ剤」についてご紹介したいと思います。

## ①とろみ剤の使い方・・・気をつけたいのはこの三点！

しっかりとかき混ぜる

入れ過ぎない

計量を正しく行う

**❗** 混ぜ足りないダマが出来ると、**❗** 塊になる恐れあり！ **❗** 日差日内変動は危険！  
 窒息の恐れあり！ （濃過ぎると飲みこみ難い・咽頭残留が増加するリスク）



患者様それぞれに、飲むペースや飲む方法(吸い飲みやストローの使用など)は異なります。また、牛乳・果汁・炭酸飲料・塩分を含む水分は、一般的にとろみがつきにくいと言われています。注意点として、一般的なとろみ剤にはカリウムが含まれています。

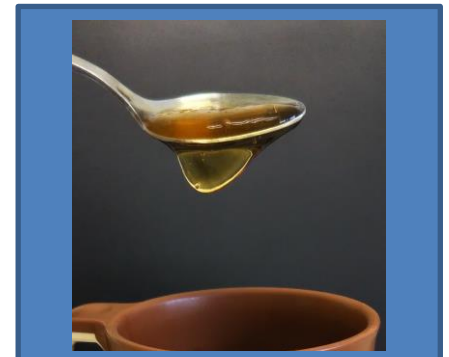
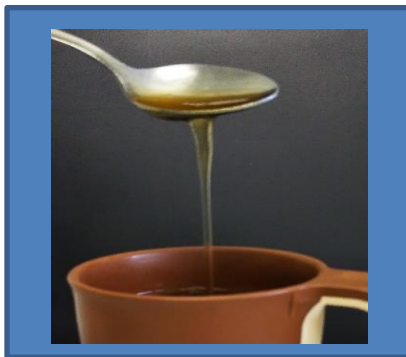
**★とろみ剤の使用量が増える＝カリウムの摂取量が増える** ということになります。

## ②とろみ剤の濃度・・・薄い→中間→濃い の三段階です。

薄いとろみ

中間のとろみ

濃いとろみ



(200mlに半包)

(150mlに1包)

(100mlに1包)

ストローで容易に吸うことが出来る

ストローで吸うと抵抗がある

ストローは困難、スプーンが適切

※上の使用本数はトロメイクを使用した際の基準です。商品によって性状や使用量は異なります。  
 従来の約 1/2 量でとろみがつく商品なども発売されています。

③とろみ剤を購入するには・・・地域のドラッグストアやスーパーマーケット、介護用品を取り扱う店舗などで取り扱いがあります。通信販売でも購入が可能です。  
 当院で購入する場合は、正面玄関左側に自動販売機の設置があります。